

業界のタイムリーな情報をお手元に

ビルメン

<http://www.fukuoka-bma.jp>

FUKUOKA

2014 年度 (第 20 回)
都市ビル環境の日
第 7 回「子ども絵画コンクール」
優秀作品

2015
Issue 263

11



『きれいにしよう わたしたちの環境を』北九州市立西門司小学校 4年 良川 穂佳 さんの作品

編集・発行／公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 1 丁目 15 番 12 号 (藤田ビル 2F) TEL (092) 481-0431 FAX (092) 481-0432

特集

2015 (第21回) 「都市ビル環境の日」 REPORT





2015「都市ビル環境の日」(第21回)北九州にて盛会開催

～小倉紫川を舞台に「水環境とこれからのビルメンテナンス業」を遠望～

公害の町から見事「環境先端都市」へと脱皮したご当地「水環境館」でのシンポジウムは、水環境問題とビルメンテナンスの将来を展望するにふさわしいロケーションとなりました。当日はクリーンアップで汗をかかれた後、大勢の会員が小倉へ駆けつけてくださいました。行事運営を支えて頂きましたこと、地元北九州地区会員はじめ全県下の皆さんに感謝申し上げます。

■クリーンアップ福岡「北九州地区」の会長ワンカット

紫川に架かる三本の橋と川沿いの公園歩道を北九州クリーンアップ隊は、黄色のユニフォームに身を包み、一斉に奉仕清掃にかかりました。作業場所一帯を点検で回っているとき、川沿いに建つビルからもクリーンクルーの青年が外掃の準備をして出て来てくれました。また、別のビル前では、クリーンクルーのおばちゃんが現れて私に声を掛けてきました（たぶん小職を市役所員と思ったのでしょう・・・）。「歩道の桜の大きな枝が、先の台風で折れてぶら下がっている。老人や乳母車が通るのに落ちてきたら危ないから枝をとってくれ」との要望。私が何回かのジャンプで折れた枝を引き下ろしてやると満面の笑顔で、「これで心配せずに仕事ができる」とゴム手袋をはめなおしてビルの中(仕事場)へと入って行きました。



北九州のクリーンアップで
ガム取り作業に汗を流す
金子会長

■シンポジウムからの会長展望

北九州市環境局・金子係長の特別講話「北九州市の水・環境国際政策」と福岡女子大学環境科学科・豊貞先生の基調講演「水まわり設備の進化と課題」からは多くの知見と示唆を頂きました。

《虫の目事例》 2003年、中国起点で大流行したSARS(サーズ)は香港の高層マンションの縦の階への伝染で広まったこと・・・飛沫空気感染のウィルスがなぜ？ その感染経路が空調ダクトではなく、バスルームの排水縦管であったこと。排水設備の適正管理がいかに重要であるかという警鐘。

⇒ 6号事業登録制度の価値検証と社会反映

《鳥の目事例》 北九州市は、ベトナム国の水道事業支援を通じて“二国間オフセット・クレジット”を締結していること。低炭素化推進(=CO2削減)とは縁遠いと思われがちな“節水”によって、実は大きな温室効果ガス低減を進めていること。

⇒ 省エネ・マーケット(3兆円産業)へのビルメンテナンス参入をいま図っている“エコチューニング”モデル事業構築の有効な選択肢啓示。

都市ビル環境の日の歩み・・・基礎杭を打ち込んだ“点”の最初の10年、水平に地ならしをした“面”の次の10年、そしてその上にビルメンの価値を建て付ける“容”のこれからの10年。いよいよ福岡県協会『都市ビル環境の日』は、次のステージへと昇り始めます。

2015 (第21回)

「都市ビル環境の日」 行事報告



都市ビル環境の日部会長
(兼総務副委員長)

倉重 一男

“水”に関する環境問題を、 公益法人としての視点から広範囲に検討

10月2日（金）に実施されました第21回「都市ビル環境の日」には、多くの当協会会員の皆様、協賛団体の皆様、そして一般の方々の参加とご協力をいただきまして誠にありがとうございました。

今年の「都市ビル環境の日」は、“水”に焦点をあてて取り組んでみました。

都市環境の中で、“水”は極めて重要なインフラストラクチャーのひとつです。ビルメンテナンス業においても、“水”に関わる業務が多いことは改めて言うまでもありません。今年の「都市ビル環境の日」は、この“水”に関する環境問題を公益法人としてのビル



会場風景

《来賓祝辞》

小川 洋 福岡県知事

代理 福岡県保健医療介護部
保健衛生課 課長補佐
沓掛 裕顕 氏



北橋 健治 北九州市長

代理 北九州市保健福祉局保健医療部
健康危機管理担当部長
江副 久美子氏



管理目線から如何に社会に貢献できるか、また、これからの時代に即したビルメンテナンス業はどうあるべきかを幅広く考える日にすべく開催いたしました。

＊

「クリーンアップ福岡」では、各地区から合計476名の方が参加し実施しました。揃いの協会特別ウインドブレーカーや統一帽子等に身を包み、ビルメンテナンス業界の地位向上と広報のために街頭清掃作業を行いました。

特に福岡地区では人通りの多い大博通りへと場所を変更し大々的に実施したことにより、一般市民への認知度を高めることが出来たと考えております。ご参加いただいた会員各社及び賛助会員の皆様方、ならびに福岡市立特別支援学校博多高等学園の教職員・生徒の皆様方には感謝申し上げます。

＊

第21回目となるシンポジウムは、開催地を福岡市から北九州市へ初めて移しました。今年のテーマを「水環境とこれからのビルメンテナンス業」と題し、会場を小倉北区の「水環境館」多目的ホールに設置。102名の参加者のもと開催致しました。

シンポジウムは金子会長の開会挨拶で幕を開け、ご来賓としてお越しいただいた福岡県保健医療介護部 保健衛生課 課長補佐 沓掛裕顕様より小川洋県知事のご祝辞、北九州市保健福祉局保健医療部 健康危機管理担当部長 江副久美子様より北橋健治市長のご祝辞を賜りました。



開会にあたって挨拶する
金子会長



「子ども絵画コンクール」の
入賞作品発表風景長



「クリーンアップ福岡」は、今年も博多高等学園の教職員や生徒さんの協力を得て実施された。



水まわり設備に関する鋭い分析と方向性を示された福岡女子大学 国際文理学部 環境科学科 准教授の豊貞佳奈子氏



北九州市環境局 環境国際戦略部環境国際戦略課 企画調整係長
金子滋夫氏による講演風景

講演として、最初に北九州市環境局 環境国際戦略部環境国際戦略課 企画調整係長の金子滋夫氏により、「北九州市の水・環境国際政策」を演題とする特別講話が行われました。環境都市としての北九州市のこれまでの取り組みや、今後の環境分野での国際施策など興味深い講演をしていただきました。

続いて基調講演では、福岡女子大学 国際文理学部環境科学科准教授の豊貞佳奈子氏より、「水まわり設備の進化と課題」のテーマで水まわりの設備の著しい性能進化のお話をいただきました。水まわり設備の正しい使用方法や建物設計・管理への影響など、われわれにとって新しい知識となる内容が多く含まれ、大変有意義な講演となりました。今後のビルメンテナンス業におけるサービス提供の一環として、技術面での一翼を担うのではないかと実感しております。



「子ども絵画コンクール」入選作品の展示風景（北九州会場）

＊

水環境館ロビーでは、同時併設として「子ども絵画コンクール」の入賞作品33点も展示し、一般市民の皆様方へ協会広報の発信も実施することができました。「子ども絵画コンクール」は今年で8回目となり、小学校89校、応募総数325点と、昨年以上の応募をいただきました。次世代を担う子どもたちの心に「環境」や「もの」を大切にする気持ちが育まれる契機となったと考えております。

＊

これからも「都市ビル環境の日」を通して、当協会の公益法人化に伴う存在価値を向上させ、同時にビルメンテナンス業の社会的役割と使命を対外的に発信してまいりたいと考えます。今後とも皆様方の多大なご協力と結束をお願い申し上げます。



会場風景



REPORT クリーンアップ福岡

福岡地区 活動報告

今年のクリーンアップ福岡は、21回目ということで新たな気持ちで取り組みました。10月2日（金）

晴天のもと、今年は場所を変更して、博多区冷泉町にある旧冷泉小学校グラウンドに集合し、大博通りを博多駅方面とサンパレス方面へと二手に分かれて清掃活動

を実施しました。今年の参加者は、正会員175名、賛助会員64名、博多高等学園24名の計263名の参加をいただきました。今回は初めての大博通りでの清掃活動ということもあり、事前説明会で交通安全に対する周知を徹底し、車や人、自転車の往来が多いため、事故には十分備えて実施いたしました。また、各班長様には交通誘導までお願いし、一つの事故もなく大変スムーズな運営ができましたことを、心より御礼申し上げます。

今年もテレビ局の取材があり、公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会の看板事業である「クリーンアップ福岡」が場所を変えて行うことでより注目を集め、市県民にアピールすることができました。このような新しい取り組みを、ご理解・ご協力いただきました会員及び賛助会員の皆様にご心より御礼を申し上げます。来年も「クリーンアップ福岡」へご協力の程よろしくお願い申し上げます。



福岡



太宰府

吉次商事（株） 吉次 正利



福岡



福岡

北九州地区 活動報告

晴天に恵まれ、北九州地区では恒例となりました北九州市役所周辺、太陽の橋・鷗外橋・勝山橋のガム取り・荒ゴミ取りを、参加企業23社、参加者約80名で行いました。

今回は金子会長にもご参加頂き、出発式では、北九州市環境局長の小林様をはじめ、環境局の皆様もご参列いただき、感謝のお言葉を頂きました。また、午後は記念行事であるシンポジウムを北九州市水環境館で開催し、多くの方に足を運んで頂きました。以前では都市公害の代表都市であった北九州が今では環境未来都市として先端を走っています。今回のテーマ「水環境とこれからのビルメンテナンス業」を開催するにあたり、街美化・水環境への配慮などへの関心と知識を深める非常に有意義な時間を頂いたことに感謝しております。ビルメンテナンス業を営む者として、さらなる快適な環境を創りあげていくことを我々の使命とし、今後も「クリーンアップ福岡」を通じ貢献していきたいと思いますので、来年も是非皆様のご協力をお願い致します。「都市ビル環境の日」を開催するにあたり、実行委員部会の皆様、またクリーンアップ参加者の皆様、大変お疲れ様でした！！

西部ビル管理(株) 谷川広行



北九州



北九州



行橋

筑豊地区 活動報告

2015年10月2日「都市ビル環境の日」。前日の爆弾低気圧がうそのような秋を感じられる青空のもと、筑豊地区は田川地区約20名・桂川地区約10名・飯塚地区5社参加の約20名で「クリーンアップ福岡」に取り組みました。

飯塚地区は、飯塚市役所をスタートとし、飯塚バスセンター方面・新飯塚方面と2チームに分かれ、芳雄橋で合流。橋の歩道に吐き捨てられたガムをカワハギを使用して除去を行いました。ポイ捨てされたガムの多さに少し驚きを感じました。固着したガムは中々とれなかったのが、来年は溶剤を使用しきれいにしたいと考えています。空き缶・吸い殻・ポイ捨てのゴミ等は本年も少なくなってきたけれども、私達の清掃活動を通じて市民の皆様のさらなる意識向上に貢献できればと感じながら参加者は皆、心地よい汗を流しました。

参加者の皆様、大変お疲れ様でした。

(株) 三信ビル管理 出口 秀成



飯塚



田川

筑後地区 活動報告

今年も都市ビル環境の日の行事のひとつである「クリーンアップ福岡」が各地で行われました。本来は10月4日に行いますが、曜日の関係で10月2日に実施しました。今回は21回目の活動になり、昨年と同じ場所で実施しました。当日の実施時間帯は気持ちの良い秋晴れになり、クリーンアップ活動をするには最適な気候でした。

筑後地区のクリーンアップ活動は、久留米・大牟田・大川・朝倉の4箇所で行いました。久留米地区では、久留米市庁舎・両替公園からJR久留米駅までのコースと、三本松公園からJR久留米駅までのコースを2班編成で行進形式の清掃とJR久留米駅前広場、駐車場内の清掃作業を実施しました。参加業者 12社、35名での活動でした。



久留米



大牟田



大川

大牟田地区は諏訪公園内の清掃、大川地区は大川文化センター前の歩道や街路樹の中の清掃、朝倉地区はJR甘木鉄道の4箇所の駅構内清掃を実施しました。

今年も各地区の全員が気持ちを込めて清掃作業を行いました。当日は天気予報では小雨の予報でしたが、午前中は天気も問題なく、気温も上がり汗をかきながらの作業でした。環境問題を意識しながら、我々の手で貢献できればとの思いでの作業でした。我々の活動が多くの人目に止まったのではないかと思います。これからも、地道にやって行きたいと考えています。皆さん、ご協力ありがとうございました。

新生ビルメンテナンス(株) 仲 照國



朝倉



REPORT

第8回子ども絵画コンクール

＜テーマ＞「きれいにしよう、わたしたちの環境を!!」

今年で8回目となる「子ども絵画コンクール」を福岡県内の全小学校を対象に募集したところ、89校から325点の作品が集まりました。作品のテーマは、「きれいにしよう、わたしたちの環境を!!」です。純粋に環境のことを題材に、全員が一生懸命に描いてくれました。ゴミリサイクルや地球の様々な環境問題についての題材が多く、自然や地球を大切にしなければならない思いが作品に良く表れていました。また、今回は水の環境問題を題材にした作品も多くありました。

そうした作品の中から、福岡市立月隈小学校4年の牧山美穂さん、中間市立中間北小学校2年の松田千尋さん、水巻町立伊左座小学校6年の水野響さんの3作品を最優秀賞に選定いたしました。牧山さんと水野さんはシンポジウムの会場に来ていただき直接表彰し、松田さんには、西田副会長が学校を訪問し表彰いたしました。また、牧山さんの妹である牧山奈穂さんも優秀賞に選ばれ、姉妹揃って表彰を受けました。

なお、入賞した33点の作品は例年どおり県内の3会場で作品展示を行い、多くの方に子どもたちの素晴らしい作品を見ていただくことができました。



西田副会長より最優秀賞の松田 千尋さんに賞状が授与された

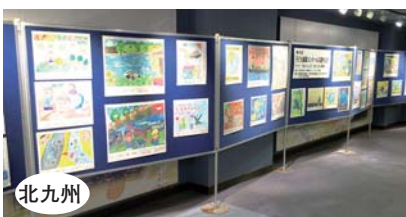


最優秀賞に選ばれた牧山 美穂さん（左端）〈妹の牧山 奈穂（中央）さんも優秀賞に入選〉と水野 響さん（右端）

作品
展示
会場



福岡



北九州



久留米

2015年度 最優秀賞作品



「きれいにしよう わたしたちの環境を」
松田 千尋さん（中間北小学校 2年）



「どう物たちと駅そうじ ポイポイサッサエイサッサ」
牧山 美穂さん（月隈小学校 4年）



「資源を大切に!!」
水野 響さん（伊左座小学校 6年）



ビルの省エネ指南書 (66)

東洋ビル管理株式会社
省エネルギー技術研究室

室長 中村 聡

空調のチューニングポイント

温度・湿度・日射・風 (3)

8、室外機の簡単な省エネ対策

放熱器の上部にこのようなボードを取り付けて底にした。条件は全て満たしているはずだ。太陽の高い夏は日射を防ぎ、太陽の低い冬は日射を当てるといふ、窓の庇と同じ効果がある。



費用は遮光シェードと大差はない。取り付け時間は遮光シェードと同程度なので設備管理員でもできるだろう。

時間帯によっては完全に遮光はできないが、10:00~14:00の時間帯の遮光には問題はない。日差しが強い時間帯の遮光が大切だ。室外機によって取り付け方法も変わってくるので、その都度工夫をしなければならぬ。市販の材料をどのように使うかがポイントになるが、このような取り付け方法ならば強風にも耐えられるであろう。

次は両面に放熱器がある室外機だ。



写真の室外機は上部にあるファンと放熱器が近いのでショートサーキットを起こしやすい形状である。室外機上部にボードを固定できるスペースがあるので、本体ボルトを利用して直接取り付けした。風圧に弱い取り付け方法なので、ワイヤーを斜めに張って補強している。強風時を考えて取り付ければよいだろう。これでショートサーキットも起こり難くなるはずだ。このような庇による遮光は、風を遮るわけではないので風通しもよい。材料費も最小限である。

9、屋上の室外機

ビルの屋上は風圧が強いので注意しなければならないが、周囲が囲われているならば、下からよりも上からの風圧に注意すればよい。



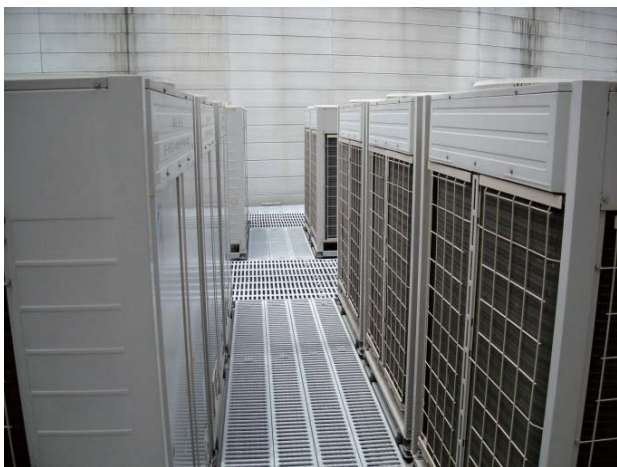
この庇は室外機から出ている長さが短いので、それだけ風圧には強い。遮光面積は減るのだが、太陽が真上にある時間帯は十分に遮光できている。庇を取り付けた室外機がこれだけ並べば、西日の時間帯になると庇の影が斜めになり、隣の室外機を遮光するので無駄がない。

写真では分かり難いが、庇に使っているボードには4mm程度の穴が多数開いている。ボードに厚みがあるので横から見ると分からないが、強風時の風圧を若干は逃がすことができる。穴のないボードよりは良いだろう。

10、効果の高い遮光対策

室外機が狭い間隔で並列に設置されている場

合は、通路を確保して遮光する必要がある。低い位置の底ではメンテナンス時の通行に支障があり、狭い通路に遮光シェードを斜めに取り付けようでは通行もできなくなる。



このように狭い間隔では、間隔の狭さを逆に利用して遮光すればよい。このような遮光シェードならば、頭を少し下げれば通行に支障はないし危険もない。遮光効果は完璧だ。両サイド以外からのショートサーキットも防止できる。



風通しも問題はない。僅かだが水が通過するシェードなので雨水が溜まる心配もない。日射にも強い材質なので数年は劣化しないだろう。

唯一の欠点は強風である。あまり風が強い場所では破れる心配がある。固定箇所が多ければ破れても飛ばされることもなく、人に当たって怪我をするようなものでもないの、その点は安心して使える遮光シェードである。底による遮光と違い、西日になっても遮光効果が変わらない点はよいのだが、冬季の暖房時も日射が当たらないということでもある。

冷房と暖房のどちらを重点的に考えるかは、ビルのある地域性と用途にもよるだろ

う。ショートサーキットは排気温度の低い冬季のほうが起こりやすいので、遮光のデメリットだけではなく、トータルで効果を考えたい。



11、空冷チラー

この空冷チラーは形状に特徴がある。放熱面が下にいくほど内側に傾斜しているのだ。これだけでも底と同様の効果が期待できる。

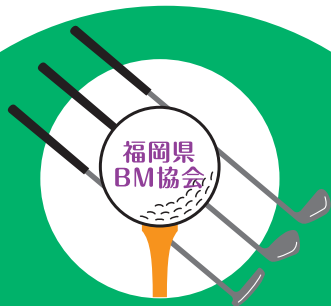


ショートサーキット対策であろうか、上部の放熱ファンも若干ではあるが煙突のように立ち上がり、放熱器との距離を離している。

この形状だけでは日射を完全に防止することはできないが、これに底があればさらに遮光能力の高い空冷チラーになるだろう。

底を僅かに内側へ傾斜させて、雨水が放熱フィンの真上へ落下するように工夫できれば、放熱フィンの汚れを洗い流すのにも効果的だ。

画一的な形状ではなく独創的な形状のチラーであり、この形状を省エネ的利点としていところは大いに評価されるべきチラーである。



第53回福岡県BM協会 ゴルフ会開催のお知らせ

- ・日 時：平成27年12月3日（木）9：15 集合
- ・場 所：福岡カンツリー倶楽部 和白コース
福岡市東区大字上和白1318-1
- ・スタート：9：43～
アウト・イン同時スタート
- ・会 費：1名 5,000円
- ・募集人数：40名（10組）
- ・申込締切：11月25日（水）

※詳細は県協会事務局までお問い合わせください。

投稿募集

ビルメンFUKUOKA に紹介したい ことや作品などを載せませんか

あなたが紹介したいこと、自慢したい「作品」などを本誌に載せませんか。職場での出来事や会社で取り組んだことなど、業務に関することはもちろん、個人の趣味に関することも大歓迎です。

■応募先

郵送の場合は、当協会事務局へ

「ビルメンFUKUOKA投稿原稿」と明記して送ってください。

Eメールの場合は、fbmai@bronze.ocn.ne.jp へ送信してください。

※皆さんのたくさんの応募をお待ちしています。

会員に関する各種変更のお知らせ

エコアス株式会社

■変更事項 協会担当者

■変更日 平成27年10月19日

【新】代表取締役 大澤 清和

【旧】常務取締役 奥村 晃将

11月 行事予定

13	金	清掃作業従事者研修指導者講習会 （新規・再講習） 於：ももちパレス 14：00～ 総務委員会 於：県協会会議室
16	月	14：00～ 第69回理事会 於：県協会会議室 15：30～ 第4回協会事業推進検討会 於：県協会会議室
27	金	空調給排水管理従事者研修指導者講習会 （新規・再講習） 於：ももちパレス

お忘れなく 毎月10日は「災害発生報告書」提出
締切日です。

11月 各地の主な催し

【福岡地区】

1日 西日本菊花大会〈～22日〉（宗像市）

15日 第5回ふみの里まなびの森フェスタ
〈～16日〉（宇美町）

16日 九州森林スポーツフェスタ2015inささぐり（篠栗町）

【北九州地区】

3日 大積神楽（北九州市門司区）

上旬 八幡東田ウルトラ25時間駅伝大会
下旬 築城基地航空祭（築上町）（北九州市八幡東区）

【筑豊地区】

2日 ふる里かわら秋まつり〈～3日〉（香春町）

上旬 いいばい とっても だいすき祭（糸田町）

中旬 男魂祭（添田町）

【筑後地区】

1日 白秋前夜祭・白秋祭水上パレード〈～3日〉（柳川市）

7日 大刀洗町ドリームまつり〈～8日〉（大刀洗町）

15日 古賀政男生誕祭・音楽村まつり（大川市）

紹介している催しは、場合によっては変更されることがあります。お出かけの際は各市町村に確認してください。